

公共交通体系の構築に向けた関連施策の取組概要（R8当初ほか）

総額：218.8億円

<沖縄が抱える交通課題>

- ・中南部での慢性的な渋滞解消
- ・生活路線の安定的確保や高齢化に対応した多様な移動手段の確保
- ・鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入
- ・離島地域における、航空・航路の構造的な不採算性や高コストに対する交通手段の維持 等

利便性の高い公共交通体系の構築に向けた様々な施策の展開、
「次世代交通ビジョンおきなわ(仮称)」の策定、県民の移動利便性の向上に
向けた新たな取組を実施するほか、離島の定住条件整備を図るための交通
コスト低減、航空路及び航路の確保・維持等に取り組む。

1 公共交通の将来像の構築

2.5億円

- 公共交通の将来像を県民と描き、実現に必要な取組を検討する「次世代交通ビジョンおきなわ(仮称)」の策定

新・次世代交通ビジョンおきなわ(仮称)策定事業
30百万円

- 鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入及びフィーダー交通の導入等の検討

・新たな公共交通システム導入促進事業
100百万円

- 「都市交通」と「まちづくり」が連携した総合的な施策戦略の策定

・沖縄本島中南部都市圏総合交通戦略
42百万円

2 シームレスな移動を支える

交通体系の構築

8.2億円

- 基幹バスシステム構築やノンステップバス連節バスの導入の検討

拡・シームレスな陸上交通体系構築事業 103百万円

- 交通結節点や地域拠点をつなぐ地域循環バス等の実証

拡・地域循環バス等実証事業 [R7.11補] 164百万円

- 交通困難者(中・高校生、大学生、高齢者等)を対象としたバス・モノレール運賃半額モニター実証

新・交通困難者公共交通利用促進実証事業(仮称)
218百万円

3 誰もがより快適に移動できる

生活路線の確保・維持

67.1億円

- 離島住民等の交通コスト支援・路線維持・確保

・離島航路補助事業費 922百万円
・離島空路確保対策事業費 320百万円
・小規模離島等航空路線維持事業(物価高騰支援) [R7.11補] 1,028百万円
新・沖縄県燃料油激変緩和補助事業(航路) 128百万円

- 生活バス路線の運賃支援や交通人材の確保

・バス路線補助事業費 250百万円
拡・交通事業者運転手等確保支援事業 29百万円
・離島航路船員確保・育成支援事業 11百万円

- 住民支援や交通の利便性向上

・沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業 3,562百万円
・離島航路燃料サーチャージ支援事業 [R7.11補] 102百万円
・沖縄持続可能な交通環境構築推進事業 75百万円

4 県民の生活・県経済を支える交通インフラの整備

101.3億円

- 観光客の多様な交通手段の確保、移動利便性向上

・観光2次交通結節点機能強化事業 218百万円
・貸切バス活用支援事業 [R7.11補] 156百万円

- 体系的な道路ネットワークの構築

・地域連携道路事業費(地域高規格道路) 等 8,542百万円

- 那覇空港の機能強化調査、那覇市が実施する船溜まり整備支援

・那覇空港整備促進事業費 421百万円

5 安全かつ快適な交通の確保

39.8億円

- 交通環境の整備(信号機、道路標識、道路標示)の整備

拡・交通安全施設整備事業費 1,585百万円
うち、横断歩道の視認性の改善、道路標識の老朽化対策に対する緊急対策 280百万円

- 道路環境の維持改善に向けた対策

拡・県単道路環境改善事業費 等 2,403百万円
うち、標識視認性改善加速化、区画線再設置、街路樹による通行障害改善等緊急対策 630百万円